

## 国史跡スクモ塚古墳の発掘調査現地説明会の開催について

標記のことについて、下記のとおり一般市民を対象とした発掘調査現地説明会を開催しますので、取材いただきますようご案内します。

### 記

1. 日 時 令和3年11月20日（土）  
1回目説明 10：00～11：00  
2回目説明 13：30～14：30  
荒天の場合は11月21日（日）に延期します。
2. 場 所 スクモ塚古墳（久城町）
3. 説明者 益田市教育委員会文化財課 林 弘幸

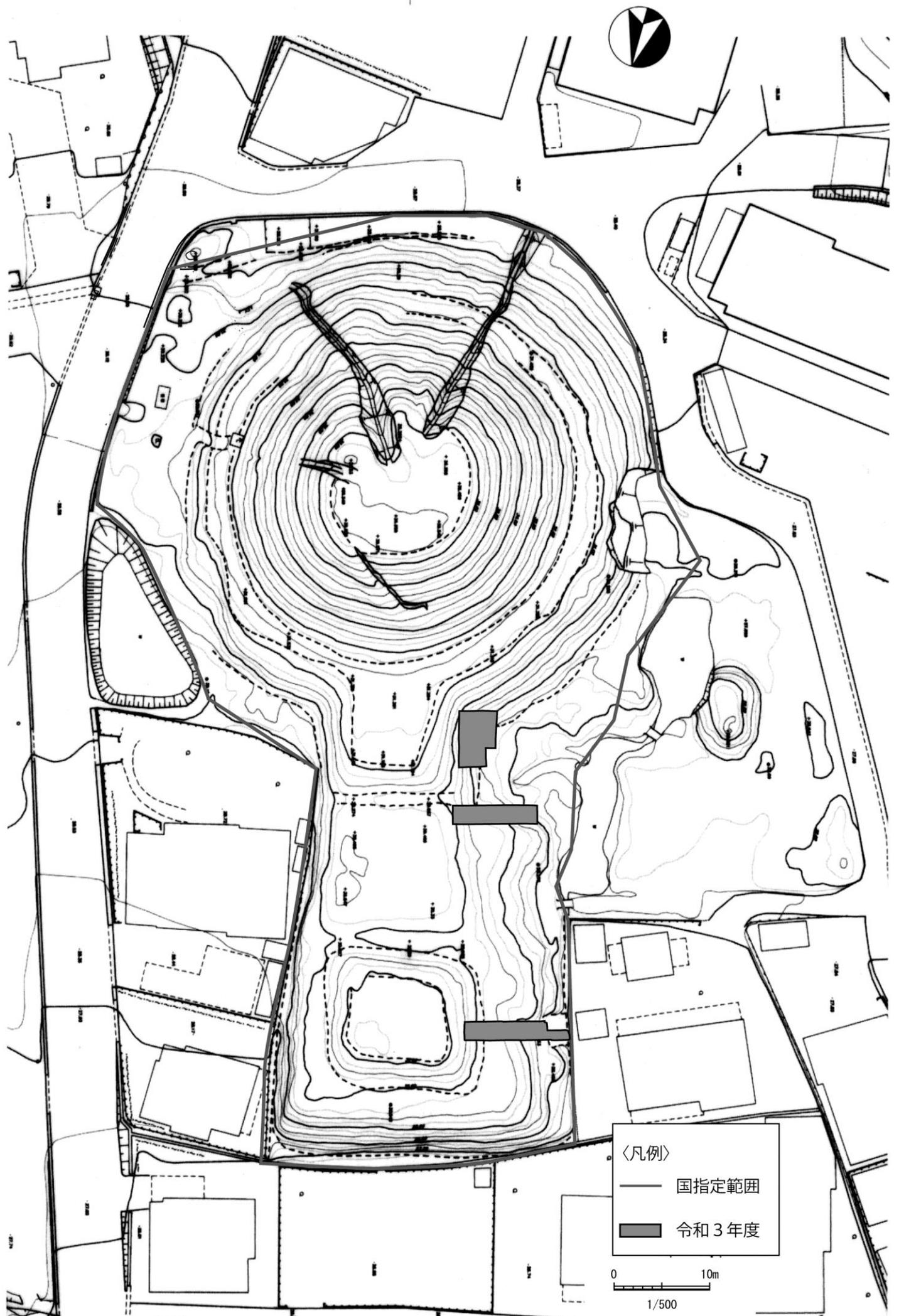
#### 【発掘調査の概要】

- (1)調査期間 令和3年9月13日～令和3年11月下旬（予定）
- (2)遺 跡 名 スクモ塚古墳／久城町
- (3)調査概要 益田市教育委員会は、スクモ塚古墳の古墳の構造や墳形、造られた年代を明らかにすることを目的として、平成28年度から範囲・内容確認調査を実施してきた。令和3年度は、円丘部と方丘部の接続部分（くびれ部）ほか計3箇所に調査区を設定し、墳丘裾の検出を目的として実施している。

#### 【スクモ塚古墳の概要】

古墳時代前期末～中期初頭（4世紀後葉）に築造された、全長約60mの造り出し付円墳として昭和16年に国指定史跡となっている。三角縁神獣鏡が出土した四塚山古墳（下本郷町）や大元1号墳（遠田町）に次いで造られた、益田地域を治めた首長墓の一つと考えられており、近年の調査結果からは島根県最大の前方後円墳（約100m）である可能性も指摘されている。

今年度調査においても、土を盛って造られていること、埴輪を立て並べていたことなど、非常に多くの労力をかけて造られていたことが調査によって確認されている。墳形については更なる検討を進め、令和5年度に刊行予定の発掘調査報告書において報告する予定である。



スクモ塚古墳 令和3年度調査区配置図